Neuroform Atlas Stent System

カタログ番号	品名	ステント径 (mm)	ステント長 (mm)	推奨血管径	
EZAS3015*	Neuroform Atlas 3.0x15	3.0	15	≧2.0mm and <3.0mm	
EZAS3021	Neuroform Atlas 3.0x21	3.0	21	≧2.0mm and <3.0mm	
EZAS4021	Neuroform Atlas 4.0x21	4.0	21	≧3.0mm and <4.0mm	
EZAS4521	Neuroform Atlas 4.5x21	4.5	21	≥4.0mm and ≤4.5mm	
EZAS4530	Neuroform Atlas 4.5x30	4.5	30	≥4.0mm and ≤4.5mm	

適合マイクロカテーテル内径: 0.0165/0.017 inches

※特定出荷製品

Microcatheters

カタログ番号	品名	先端部外径/内径 (F/inches)	手元部外径 (F/inches)	全長 (cm)	先端柔軟長 (mm)
C1775ST	Excelsior XT-17 Microcatheter スタンダード ストレート 2マーカー	1.7/0.017	2.4/0.031	150	7.5
168189	Excelsior SL-10 Microcatheter ストレート 2マーカー	1.7/0.0165	2.4/0.031	150	6

販売名: ニューロフォーム アトラス 医療機器承認番号: 22900BZX00027000

販売名: トラッカー エクセル インフュージョン カテーテル 医療機器承認番号: 21000BZY00720000

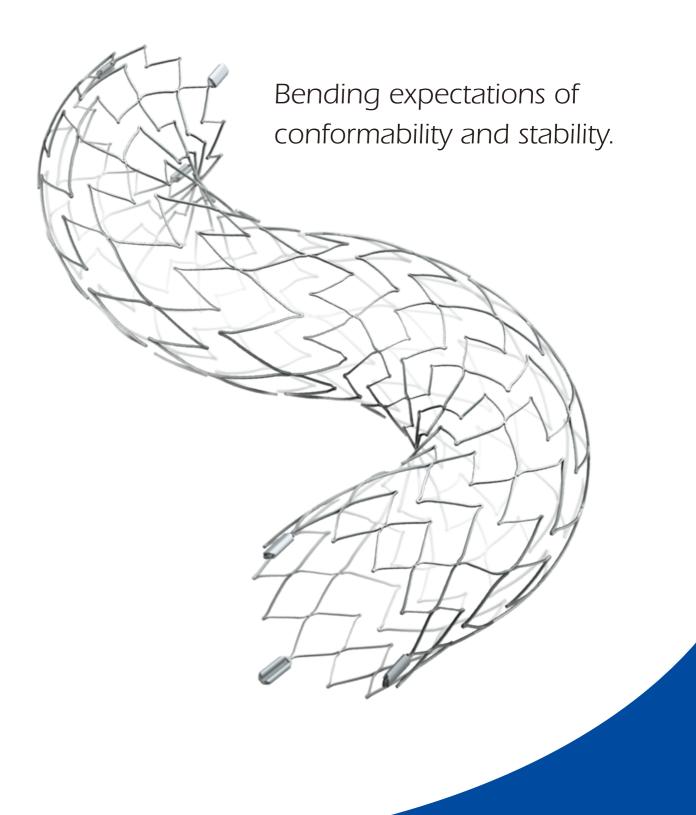
この印刷物はストライカーの製品を掲載しています。全てのストライカー製品は、ご使用の前にその添付文書・製品 ラベルをご参照ください。この印刷物に掲載の仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。 ストライカー製品についてご不明な点がありましたら、弊社までお問合せください。

Literature Number: 1912/81480/3m KM/CO 3m 12/19 Printed in Japan 製造販売元 日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー tel:03-6894-0000 www.stryker.com/jp

> Copyright © 2019 Stryker NV00014553.AC

stryker



Neuroform Atlas®

STENT SYSTEM

Neuroform Atlas®

STENT SYSTEM

ConformabilityとStability、Easyへの果てなき探究

ニューロフォーム アトラスは、更なるコンフォーマビリティとスタビリティ、 簡便な操作性のための要素を一から設計に落とし込みデザインしました。 ユニークな 12 クラウン、8 クラウンのアダプティブデザインは 安全な手技と効果的なステント支援下塞栓術のために、高いコイル塊の サポートと優れた血管へのアポジションを実現させました。

CONFORMABILITY

■ 血管壁に密着

アダプティブデザインにより、コンフォーマビリティと スタビリティを両立。高度屈曲血管でもしっかりと血管 壁に密着

■ フィッシュスケールの低減

アダプティブデザインとコネクタを増やすことでフィッシュスケールを大幅に低減

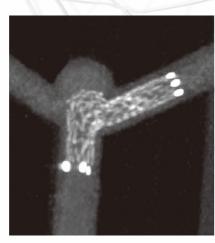
STABILITY

■ Segmental™ 拡張

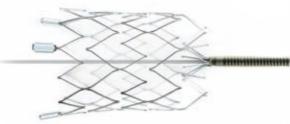
セグメントが拡張する毎に血管壁に密着し、アンカリング 効果を得ることで、安定したステント留置が可能

■ クローズドセルの近位端

フレア構造と相まって、ステント内腔へのスムースな デバイスの通過が可能





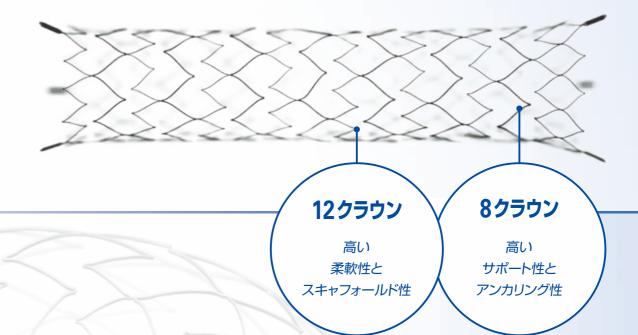


EASY

■ デリバリー用マイクロカテーテル

全てのステントサイズにおいて、Excelsior® XT-17™ Microcatheter、もしくはExcelsior SL-10® Microcatheterでデリバリー可能なプロファイル





■ 幅広いステージで使用可能

Neuroform Atlasの適応は対象動脈瘤の最大径が5mm 以上のため、さまざまな症例に対応

■ ネックカバレッジとリクロス性能を 両立したデザイン

アダプティブデザインにより適切なネックカバレッジと トランスセルしやすいセルサイズを両立

■ **アダプティブデザイン** (12・8 クラウン)

12 クラウンと 8 クラウンのそれぞれに異なる特性を持たせることで、コンフォーマビリティと適切なラディアルフォースを両立。高度屈曲血管においてもスキャフォールド性を維持しつつ血管壁に密着

■ フレア構造

ステント端が血管の屈曲部に留置されても、血管に密 着。クローズドセルの近位端と相まってステント内腔 にデバイスをスムースに通過可能

